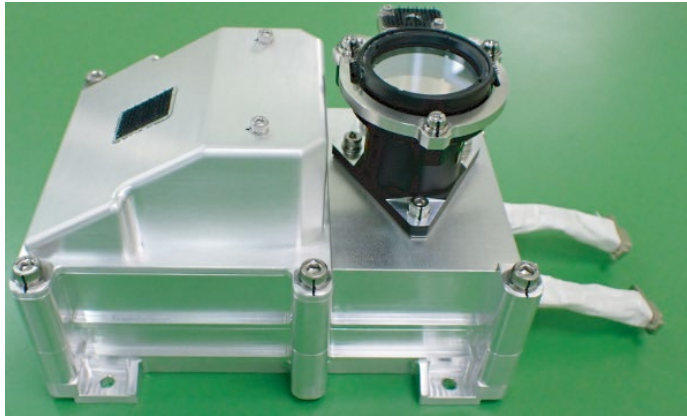


小型月着陸実証機SLIM レーザーレンジファインダー (LRF)

着陸直前に対月面の高度を測定するための光波センサー



- ▶ 月面に安全に着陸するために、高度を測距するセンサーです。
- ▶ 距離に応じて変調周波数を上げることで測距を可能にしました。
- ▶ 統合化計算機 (SMU) との機能分担により小型軽量化を実現しています。

NEWS

2024.1

Mission success

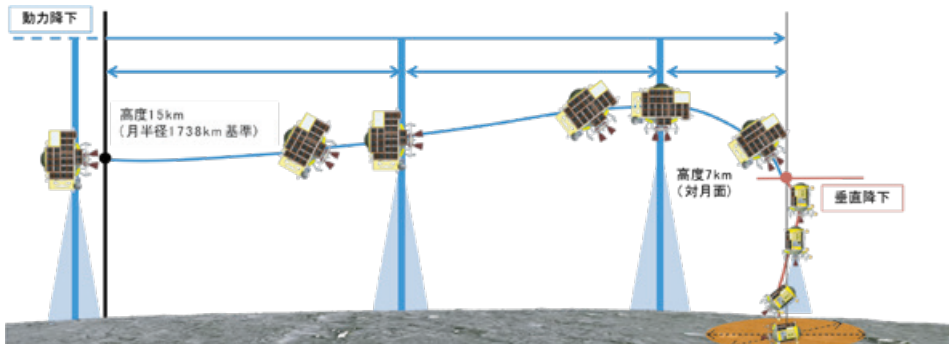
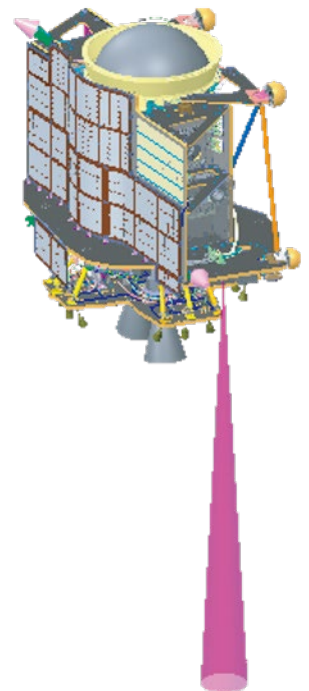
レーザーレンジファインダーにより 安全な月面着陸に成功！

2024年1月20日、小型月着陸実証機 (SLIM) が世界で5か国目となる月面着陸に成功しました。SLIMは、将来の月惑星探査に必要な高精度着陸技術を小型探査機で実証するものであり、「降りたいところに降りる」技術の獲得を主な目的としています。

当社は、航法カメラ (CAM)、マルチバンド分光カメラ (MBC)、レーザーレンジファインダー (LRF) の3つの搭載機器を担当しました。

LRFはレーザー光を使って、月面からの高度を計測する測距計です。距離に応じて変調周波数を上げることで、SLIMの垂直降下に貢献しました。

SLIM の外観と LRF のレーザー送信光



動力降下開始後の着陸シーケンス

©JAXA

© 三菱電機株式会社